

「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	15 県民が芸術文化と出会い、親しむ環境づくり
政策目標	県民一人ひとりが幅広く芸術文化活動と出会い、親しむ環境の整備により、優れた文化を鑑賞する機会などの充実が図られるとともに、県民自らが誇りとなる文化を知り、発信されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額
(1)身近なところで優れた文化を鑑賞する機会の充実	<p>■芸術文化を鑑賞・創造・発表する機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民芸術文化祭の開催 県民の文化活動への関心や参加意欲の一層の高揚を図るため、国民文化祭の成果を継承、発展させる事業として開催 ・県美術展の開催 県内美術家の優秀作品を奨励し、新たな美術家を発掘する公募美術展の開催 ・美の祭典 越中アートフェスタの開催 幅広い県民が参加し、新しいジャンルを取り入れた公募美術展の開催 ・富山県美術館での企画展・常設展の開催 「大竹伸朗展」、「倉俣史朗展」等 ・水墨美術館での企画展・常設展の開催(再掲) 「花のお江戸ライフー浮世絵にみる江戸っ子スタイル」、「生誕150年 川合玉堂展」等 ・高志の国文学館での企画展等の開催 ・金岡邸・内山邸文化の魅力再生事業 夜桜鑑賞会や観月の会、梅園茶会・コンサートの実施等 ・【新】とやまアーティストマッチング事業 県民が文化に触れる機会の拡充と県内芸術家の活動の場の拡大のため、県民の活動依頼に合わせた県内芸術家等の派遣調整等を実施 <p>■文化施設の整備・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立文化施設機能強化推進事業 各施設の持つ機能充実・強化のため、県立文化ホールや博物館の設備等修繕を実施 <p>■芸術文化団体の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやま舞台芸術祭の開催支援 舞台芸術の聖地・利賀芸術公園等において、県内芸術文化団体が中心となって行う優れた舞台芸術の創造と交流を支援 ・芸術文化団体の活動支援 本県の芸術文化の振興を図るため、県内芸術文化団体の活動への助成 ・【新】南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2023開催事業補助 4年に1度開催しており、海外彫刻家を招聘し国際文化交流を深める 	<p>17,700</p> <p>11,300</p> <p>5,300</p> <p>166,144</p> <p>49,578</p> <p>36,511</p> <p>2,670</p> <p>9,500</p> <p>200,000</p> <p>20,000</p> <p>2,530</p> <p>9,000</p>
(2)次世代を担う子どもたちの文化に親しむ機会の充実	<p>■次世代を担う子どもたち、青少年の文化活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年美術展の開催支援 中学生から25歳までを対象とした公募美術展の開催 ・こども舞台芸術祭の開催支援(再掲) 子どもたちや児童文化運動を進める団体・個人が日頃の創作活動の成果を発表する とやまこども舞台芸術祭の開催 ・次世代育成音楽ふれあい事業 室内楽フェスティバルや0歳から参加できるコンサートの開催など、県民に身近な場所で質の高い音楽鑑賞の機会を創出 ・公立文化ホールネットワーク事業 各施設の特徴や地域のニーズを活かして実施される公立文化ホールの共同公演事業を支援 ・美術館へおいでよ事業 県下の小・中・高校、特別支援学校から応募があった学校を対象に富山県美術館へ招待し、学芸員やエドゥケーターが展覧会の案内や制作体験をサポート ・文学を楽しもう！移動文学館事業 ふるさと文学作品や企画展の内容を小中学校に出張展示 	<p>2,290</p> <p>1,300</p> <p>22,000</p> <p>13,000</p> <p>4,410</p> <p>900</p>
(3)美術館を中心とした県民が芸術活動と出会い、楽しむ場の創出	<p>■文化との出会いの場の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県美術館でのオープンラボの実施(再掲) 富山県美術館のアトリエで、子どもから大人まで誰でも気軽に楽しめるワークショップ「オープンラボ」の開催 ・富山県美術館教育普及活動事業(再掲) アトリエやギャラリーを活用した体験型鑑賞ツアーや、県内外から有名作家を講師に招いての特別講座の開催、学校・教育関係及び地域との連携等 	<p>362</p> <p>8,083</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
高志の国文学館研修室等年間利用件数 (再掲)	1,439	増加させる	2,000	文学館内の研修室・和室の年間利用件数